

# ステーション 建設STATION



## 竹の丸修復整備工事

着手前

【離れ南側】



着手前

【離れ東面】



完成



完成



着手前

【主屋南側】



完成



### 工事担当者インタビュー

株式会社 山本組 加藤 寿美さん

現在の「つちおと」の前身『ビルダーズボイス70号』で掲載しました、旧松本家住宅「竹の丸」の修復工事が完成しましたのでご紹介します。

明治36年、代々掛川城下の中町で藩から御用達を命じられ、当時掛川地域の財界を代表する葛布間屋「松屋」を営んでいた松本家が掛川城の郭(くるわ)であった、竹の丸に本宅を建てた事から旧松本家住宅を別名「竹の丸」と呼ばれるようになりました。

今回の工事では、竹の丸の<sup>おもちゃ</sup>主屋・離れ・外構(源氏塀)の修復工事が行われました。

工事を担当された、加藤さんに伺ったところ、歴史的建物であり解体してみないと細かい所がわからないため非常に大変だったことや、解体時に予期せぬ物が出てきたので、建築事務所へ確認するのに時間が掛かり、作業内容の変更等で思うように工事が進まなかったことで苦勞されたといいました。

実際整備された『ギャラリー』の下には、予定になかった井戸や釜戸の跡が発見され、床板を張ってそのまま保存してあるそうです。

他には、隠し棚が見つかり、中には明治時代の鉄砲の弾があったため、警察の実地検証を受け火薬店に引取りをお願いしたそうです。これには大変驚いたと仰っていました。

最後に今回の工事において、「事故もなく無事に終えることができホッとしています。」とのこと。解体と復元の双方を同時に行う今回の工事、インタビューでその大変さがよく分かりました。

### 工事概要

工事名称	平成19年度～平成20年度債務負担行為 まちづくり交付金(既存建造物活用)竹の丸修復整備工事	
工事場所	掛川市掛川1200-1(敷地面積5,520m <sup>2</sup> )	
工期	着手:平成19年6月25日 完成:平成21年3月25日	
事業主体	掛川市都市整備課	
施工業者	株式会社 山本組(掛川市上西郷360-1) 現場代理人:主任技術者 加藤寿美さん	
工事概要	木造一部2階建て、和小屋組 主屋・離れ延べ床面積/667.89m <sup>2</sup> (202坪)	
	内訳	主屋 木造平屋建て 棧瓦葺き寄棟 建築面積 409.56m <sup>2</sup> 延床面積 437.37m <sup>2</sup>
		離れ 木造2階建て 銅板葺き入母屋 建築面積 132.94m <sup>2</sup> 延床面積 230.52m <sup>2</sup>
外構	源氏塀 延べ 16.8m	
	建造物の修復・復元・耐震補強工事、電気設備工事、機械設備工事 ・建物解体調査(屋根、小屋組、柱、壁、床、基礎等) ・修復・復元(屋根、内外壁、柱、土台、基礎等、玄関) ・耐震補強(耐力壁)	
工事監理	(株)増田千次郎建築事務所 増田千次郎 (静岡市葵区紺屋町11-6-202)	